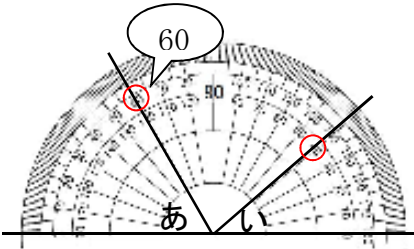
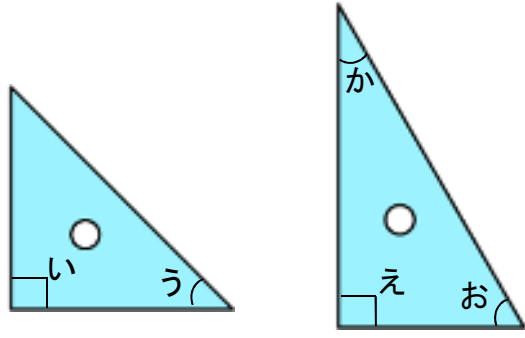
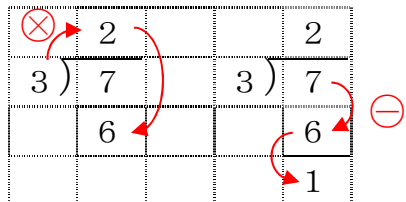


ふりかえりシート 1	年 組 番 名前
------------	----------

学習したことが身に付いているか、たしかめてみましょう。

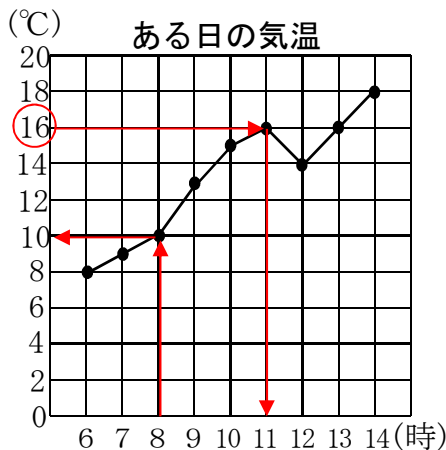
4年

【答え】

<p>角のかり方</p>	<ul style="list-style-type: none"> 分度器は0° から <input type="text"/> ° まではかることができます。 右の分度器で、あの角度は外がわのめもりを読んで60° です。いの角度は内がわのめもりを読んで <input type="text"/> ° です。 	<p>180</p> <p>40</p>
<p>三角定規の角度</p>	<ul style="list-style-type: none"> 次の三角定規で、いの角度は90°、うの角度は <input type="text"/> °、えの角度は90°、おの角度は <input type="text"/> °、かの角度は30° です。 	<p>45</p> <p>60</p>
<p>わり算の筆算のし方</p>	<ul style="list-style-type: none"> 7 ÷ 3 を計算します。使うのは、かけ算とひき算です。 3の段のかけ算を思いうかべましょう。 【3の段】 <ul style="list-style-type: none"> 3 × 1 = 3 3 × 2 = 6 3 × 3 = 9 ⋮ <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;"> <p>7より小さく、7にいちばん近い数は6です。</p> </div>  <p>答えは、<input type="text"/>あまり<input type="text"/>です。</p>	<p>2、1</p>

お折れ線グラフ
の見方

- 右のグラフで、横じくは時こくを、たてじくは を表します。
- 8時の気温は10℃です。
- 気温が16℃になったのは、 時でした。
- 気温が下がったのは、11時から 時の間で2℃下がりました。



気温

11

12

おく1億をこえる数の表し方

- 宇宙が生まれて137億年といわれます。これを数で表すと、

				1	3	7	0	0	0	0	0	0	0	0	
千	百	十	一	千	百	十	一	千	百	十	一	千	百	十	
				兆				億				万			

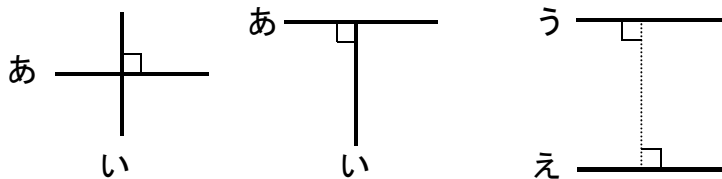
一億	1 0 0 0 0 0 0 0 0 0	100倍 (10×10) 10倍 10倍 10倍 10倍
十億	1 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	
百億	1 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	
千億	1 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	
一兆	1 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	

- 一億は100倍すると百億、1000倍すると です。
- 一の10000倍は一万です。一万の10000倍は一億です。一億の 倍は一兆です。

千億

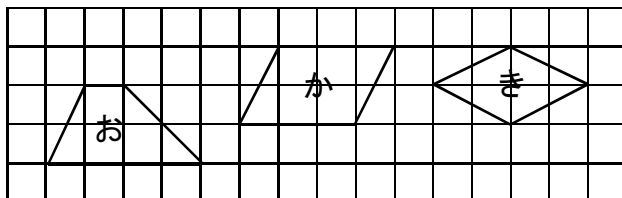
10000

すいちよく 垂直・平行



- 直線あといは ^{すいちよく}垂直である、直線うとえは平行であるといえます。

四角形の名前



- おは、向かい合う1組の辺が平行なので、 です。
- かは、向かい合う2組の辺がどちらも平行になっているので、 です。
- きは、4つの辺の長さがすべて等しいので、 です。

台形

平行四辺形

ひし形

ふりかえりはばっちりですか。できた人は、きそシート1にチャレンジしてみましょう。



ふりかえりシート 2	年 組 番 名前
------------	----------

学習したことが身に付いているか、たしかめてみましょう。

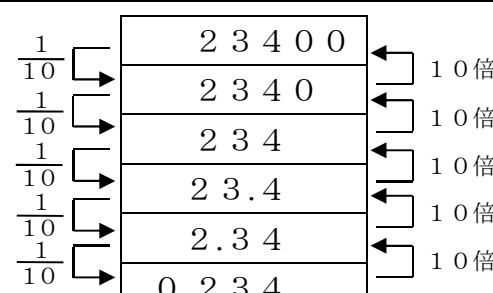
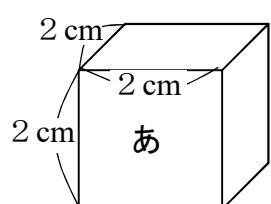
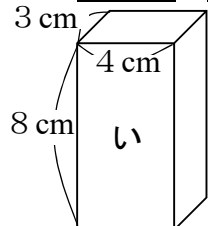
4年

【答え】

<p>計算のきまり</p> <p>計算のくふう</p>	<p> $(2+3) \times 4 = 2 \times 4 + 3 \times 4$ ※ ふり分けてかけてもよい $2 \times 3 = 3 \times 2$ ※ 入れかえてもよい $(2 \times 3) \times 4 = 2 \times (3 \times 4)$ ※ どこから計算してもよい </p> <p>計算のきまりを使うと、次のようなくふうができます。</p> <ul style="list-style-type: none"> $12 \times 15 = (10+2) \times 15 = 10 \times \square + 2 \times \square$ $= 150 + 30 = \square$ $25 \times 28 = 25 \times (4 \times \square) = (25 \times 4) \times 7 = \square \times 7 = 700$ 	<p>15、15、 180 7、100</p>
<p>がい数の表し方</p>	<ul style="list-style-type: none"> およその数のことをがい数といいます。 0～4までの数は切り捨て、5～9までの数は切り上げておよその数にすることを、四捨五入<small>ししやごにゅう</small>といいます。 14の一の位<small>くらい</small> (4) を四捨五入すると10です。 25の一の位 (5) を四捨五入すると30です。 51843の百の位を四捨五入して、千の位までのがい数で表すと <input type="text"/> です。 	<p>52000</p>

5年

【答え】

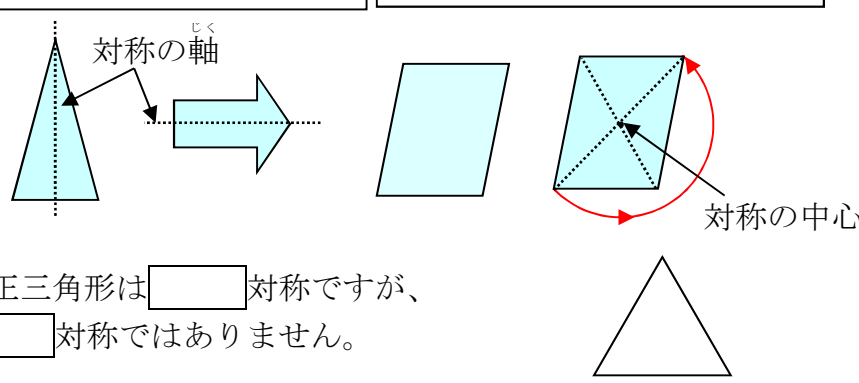
<p>整数と小数のしくみ</p>	 <ul style="list-style-type: none"> 整数や小数を10倍すると、小数点は右へ1けたずつ移ります。 整数や小数を$\frac{1}{10}$にすると、小数点は左へ1けたずつ移ります。 	
<p>体積<small>たいせき</small>の求め方<small>もと</small></p>	<p>1辺が1cmの立方体の体積は1cm^3です。直方体や立方体などの体積は、この立方体が何個分あるかで表します。</p> <p>○ 立方体の体積 = 1辺 × 1辺 × 1辺</p> <p>○ 直方体の体積 = たて × <input type="text"/> × <input type="text"/></p> <p>立方体あ<small>あ</small>の体積は <input type="text"/> cm^3 直方体い<small>い</small>の体積は <input type="text"/> cm^3</p>  	<p>横、高さ</p> <p>2、8、8、 9 6</p>

ふりかえりシート 3	年 組 番 名前
------------	----------

学習したことが身に付いているか、たしかめてみましょう。

6年

【答え】

<p>対称な図形 の意味</p>	<p>1本の直線を折り目として折ったとき、折り目の両側がぴったり重なる図形を線対称であるといいます。</p> <p>ある点のまわりに180°まわすと、もとの形にぴったり重なる図形を点対称であるといいます。</p>  <p>• 正三角形は <input type="text"/> 対称ですが、 <input type="text"/> 対称ではありません。</p>	<p>線 点</p>
<p>文字の式の 表し方</p>	<p>• 「1個 x 円のプリンを5個買った代金は500円です。」 この関係を式に表します。</p> <p>1個の値段を具体的な数で示し、代金を求める式をつくると、</p> <p>1個10円のプリン5個 10×5</p> <p>1個20円のプリン5個 20×5</p> <p>だから、</p> <p>1個 x 円のプリン5個 $x \times 5$ になり、 プリンの代金の関係を表す式は、$x \times 5 = 500$ と表されます。</p> <p>この式の x に当てはまる数は <input type="text"/> です。</p>	<p>100</p>
<p>円の面積の 求め方</p>	<p>円の面積を求める公式</p> <p>円の面積 = 半径 \times 半径 \times 円周率</p> <p>※ 円周率はおよそ3.14です。</p> <p>• 半径10cmの円の面積は、</p> <p>$10 \times$ <input type="text"/> $\times 3.14 =$ <input type="text"/> cm^2</p>	<p>10,314</p>

分数×分数
の仕方

分数のかけ算は、分母どうし、分子どうしをそれぞれかけると
求まります。

$$\frac{\text{分子 } \textcircled{\bullet}}{\text{分母 } \square} \times \frac{\text{分子 } \bullet}{\text{分母 } \diamond} = \frac{\textcircled{\bullet} \times \bullet}{\square \times \diamond}$$

(例) $\frac{3}{4} \times \frac{1}{2} = \frac{3 \times 1}{4 \times 2} = \frac{3}{8}$

分数の分母と分子を同じ数でわって、分母の小さい分数にする
ことを約分やくぶんといいます。

(例) $\frac{3}{8} \times \frac{5}{6} = \frac{\overset{1}{\cancel{3}} \times 5}{8 \times \underset{2}{\cancel{6}}} = \frac{1 \times 5}{8 \times 2} = \frac{5}{16}$

↑
分母の6と分子の3は、それぞれ
3でわれるので、3で約分します。

分数÷分数
の仕方

2つの数をかけて1になるとき、一方の数を他方の数の逆数ぎゃくすう
といいます。

- 5の逆数は $\frac{1}{5}$ 、 $\frac{3}{4}$ の逆数は $\frac{4}{3}$ です。

※ 分数の場合は、分母と分子を入れかえた数がもとの数の逆数です。

わり算は、わる数の逆数をかけると答えが求まります。

$$\frac{\textcircled{\bullet}}{\square} \div \frac{\bullet}{\diamond} = \frac{\textcircled{\bullet}}{\square} \times \frac{\diamond}{\bullet} = \frac{\textcircled{\bullet} \times \diamond}{\square \times \bullet}$$

↑
逆数をかける

• $\frac{4}{7} \div \frac{3}{5} = \frac{4}{7} \times \frac{\square}{\square} = \frac{\square}{\square}$

$\frac{5}{3}$ 、 $\frac{20}{21}$

• $\frac{2}{3} \div \frac{5}{6} = \frac{2}{3} \times \frac{\square}{\square} = \frac{\square}{\square}$

※ 約分やくぶんに気を付けましょう。

$\frac{6}{5}$ 、 $\frac{4}{5}$

ふりかえりはばっちりですか。できた人は、
きそシート3にチャレンジしてみましょう。



ふりかえりシート 4	年 組 番 名前
------------	----------

学習したことが身に付いているか、たしかめてみましょう。

4年

【かいとう
解答】

<p>小数+小数 小数-小数 の仕方</p>	<p>・ 2.5 + 1.3を計算します。</p> <p>① 小数点の位置をそろえて、たてにならべて書きます。 ② 整数のたし算と同じように計算します。 ③ 上の小数点の位置にそろえて、答えの小数点を書きます。</p> <div style="text-align: center;"> </div> <p>・ 3.1 - 0.43を計算します。</p> <p>① 小数点の位置をそろえて、たてにならべて書きます。 位<small>くらい</small>が空白の場合は、0を書きます。 ② 整数のひき算と同じように計算します。 ③ 上の小数点の位置にそろえて、答えの小数点を書きます。</p> <div style="text-align: center;"> </div>	
<p>計算の順序<small>じゆんじよ</small> のきまり</p>	<p>○ 計算の順序</p> <p>① ()があれば、()の中を先に計算します。 ② ×や÷と+や-が混じった式は、×や÷を+や-より先に計算します。 ③ ①や②以外は、左から順に計算します。</p> <p>・ 12 + (4 + 3 × 2) ← ()の中から計算します。 = 12 + (4 + 3 × 2) ← ×を+より先に計算します。 = 12 + (4 + 6) ← ()のたし算を計算します。 = 12 + 10 = 22</p> <p>・ 8 - 2 × 3 = <input type="text"/> ・ 2 × (3 + 1) = <input type="text"/></p>	<p>2、8</p>

2けたの数のわり算のし方

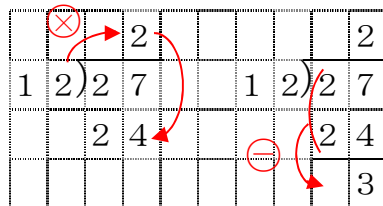
・ $27 \div 12$ を計算します。
 使うのは、かけ算とひき算です。

※ 1けたの数のわり算のし方は、ふりかえりシート1を見ましょう。

12の倍数を考えます。

- $12 \times 1 = 12$
- $12 \times 2 = 24$
- $12 \times 3 = 36$
- ⋮

答えが27より小さく、27にいちばん近い数になるのは、かける数が2のときです。



答えは、あまりです。

2、3

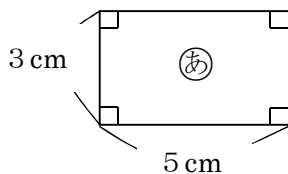
長方形や正方形の面積の求め方

1辺が1cmの正方形の面積は 1cm^2 です。長方形や正方形などの面積は、この正方形が何個分あるかで表します。

- 長方形の面積 = たて \times 横
- 正方形の面積 = 1辺 \times 1辺

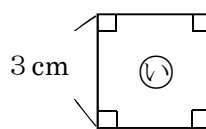
・ 長方形①の面積は

$3 \times 5 = \text{□} \text{cm}^2$



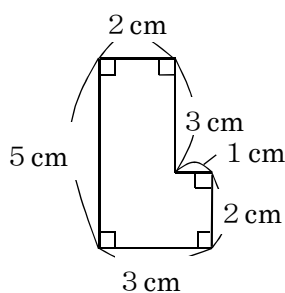
正方形②の面積は

$3 \times \text{□} = \text{□} \text{cm}^2$

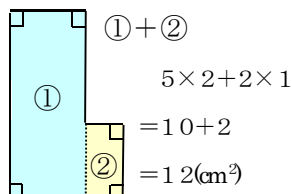


15、3、9

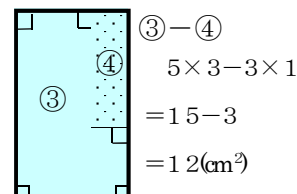
・ L字形の図形の面積は次の方法で求めます。



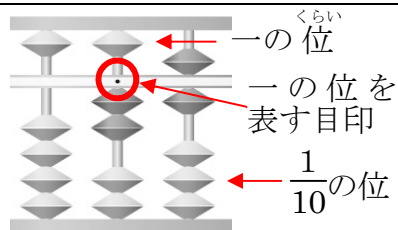
【長方形に分けて】



【長方形をつぎたして】



そろばん



左の図は、一の位が2、 $\frac{1}{10}$ の位が6なので、2.6を表します。

ふりかえりはばっちりですか。できた人は、きそシート4にチャレンジしてみましょう。



ふりかえりシート 5	年 組 番 名前	
------------	----------	--

学習したことが身に付いているか、たしかめてみましょう。

5年

【解答】

<p>合同な図形</p>	<p>ぴったり重なる図形を合同といいます。</p> <p>合同な図形の、</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 重なり合う辺（対応する辺）の長さは等しい。 ○ 重なり合う角（対応する角）の大きさは等しい。 <p>・ 四角形(あ)と四角形(い)は合同です。四角形(あ)の●と対応する四角形(い)の頂点は□です。</p> <p>回してみると重なります。</p>	C
<p>三角形や四角形の角の大きさ</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 三角形の3つの角の大きさの和は180°です。 ○ 四角形の4つの角の大きさの和は360°です。 <p>次の三角形のあ<small>あ</small>の角の大きさを△°とすると、</p> <p>50° + 55° + △° = □° だから、あ<small>あ</small>の角の大きさは□°です。</p>	180 75
<p>偶数と奇数の意味</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 2でわったとき、わり切れる整数を偶数といいます。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 偶数を小さい順<small>じゆん</small>に書くと、0、2、4、□、… ○ 2でわったとき、わり切れない整数を奇数といいます。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 奇数を小さい順<small>じゆん</small>に書くと、1、3、5、□、… 	6 7
<p>倍数と公倍数の意味</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 3に整数をかけてできる数を3の倍数といいます。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 3の倍数は、3、6、9、12、15、18、21、24、27、… ・ 4の倍数は、4、8、12、16、20、24、28、… ・ 3と4の倍数になっている数を、3と4の公倍数といいます。 ※ 12、24、… 12を3と4の最小公倍数<small>さいしゆう</small>といいます。 ※ 3と4の公倍数は、すべて□の倍数になります。 	12
<p>約数と公約数の意味</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 8をわり切ることができる整数を8の約数といいます。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 8の約数は、1、2、4、8の4つです。 ・ 12の約数は、1、2、3、4、6、12の6つです。 ・ 8と12の約数<small>じゆん</small>になっている数を、8と12の公約数といいます。 ※ 1、2、4 4を8と12の最大公約数<small>さいだいこうじゆん</small>といいます。 ※ 8と12の公約数は、すべて□の約数です。 	4

約分の仕方

【約分】

- 分数の分母と分子を同じ数でわって、分母の小さい分数にします。

※ 10と15を5でわります。 $\frac{10}{15} = \frac{2}{3} \leftarrow \frac{10 \div 5}{15 \div 5}$

※ $\frac{2}{6} = \frac{2 \div \square}{6 \div \square} = \frac{1}{\square}$

2
2、3

通分の仕方

【通分】

- いくつかの分数の通分は、分母の公倍数を見つけて、それを分母とする分数になおします。そのとき、分母にかけた数と同じ数を分母にもかけます。

※ 分母を2と3の公倍数の6になるようにします。 $\frac{1}{2} = \frac{1 \times 3}{2 \times 3} = \frac{3}{6} \leftarrow \text{分母と分子を3倍}$

$\frac{1}{3} = \frac{1 \times 2}{3 \times 2} = \frac{2}{6} \leftarrow \text{分母と分子を2倍}$

分数のたし算
ひき算の仕方

【分数のたし算、ひき算】

- 分母が同じ分数は、分母はそのままにして分子だけ計算します。

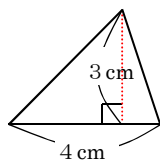
$\frac{2}{7} + \frac{3}{7} = \frac{2+3}{7} = \frac{5}{7}$

- 分母のちがう分数は通分して計算します。

$\frac{1}{2} - \frac{1}{3} = \frac{3}{6} - \frac{2}{6} = \frac{3-2}{6} = \frac{1}{6}$

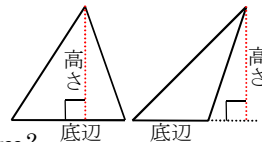
三角形や
四角形の
面積の
求め方

- 三角形の面積 = 底辺 × 高さ ÷ 2



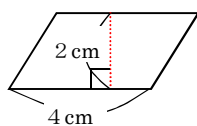
左の三角形の面積は

$4 \times \square \div \square = 6 \text{ cm}^2$



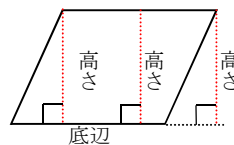
3、2

- 平行四辺形の面積 = 底辺 × 高さ



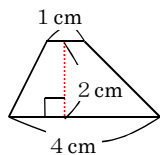
左の平行四辺形の面積は

$4 \times \square = \square \text{ cm}^2$



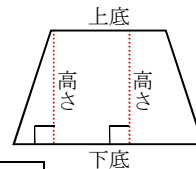
2、8

- 台形の面積 = (上底 + 下底) × 高さ ÷ 2



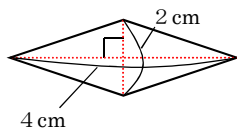
左の台形の面積は

$(\square + 4) \times 2 \div \square = 5 \text{ cm}^2$



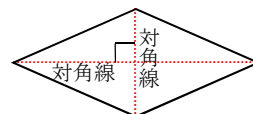
1、2

- ひし形の面積 = 対角線 × 対角線 ÷ 2



左のひし形の面積は

$\square \times 2 \div \square = 4 \text{ cm}^2$



4、2

ふりかえりはばっちりですか。できた人は、
きそシート5にチャレンジしてみましよう。



ふりかえりシート 6	年 組 番 名前	
------------	----------	--

学習したことが身に付いているか、たしかめてみましょう。

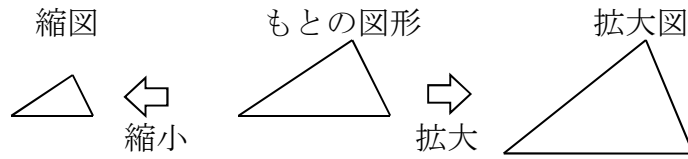
6年

かいとう
【解答】

<p>ひ 比や比の値 の表し方</p>	<p>○ 牛乳 70 mL とコーヒー 100 mL を混ぜてコーヒー牛乳をつくるとき、その量の比を 70 : 100 と表します。</p> <p>○ <u>牛乳の量</u> は、<u>コーヒーの量</u> の $\frac{7}{10}$ 倍です。 <small>↑ 比の値といえます。</small></p> <p>比の値は、$(\text{比べる量}) \div (\text{もとにする量})$ か $\frac{(\text{比べる量})}{(\text{もとにする量})}$ で求めます。</p>																										
<p>等しい比 の関係</p>	<p>○ □ : △ の両方の数に同じ数をかけたり、わったりしてできる比はすべて □ : △ に等しくなります。</p> <p>・ ② : ③、④ : ⑥、⑥ : ⑨、⑧ : ⑫、…</p> <p>は、すべて同じ比を表します。 ※ 4 : 5 = <input type="text"/> : 20</p>	16																									
<p>場合の数 の調べ方</p>	<p>【組のつくり方】</p> <p>○ 赤、黄、青、緑の4チームで試合をします。どのチームも1回ずつ当たるようにすると、全部で <input type="text"/> 試合です。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>全部の場合を調べて</p> <p>赤 → 黄、青、緑</p> <p>黄 → 赤、青、緑</p> <p>青 → 赤、黄、緑</p> <p>緑 → 赤、黄、青</p> <p>※ 同じ試合を消します。</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>表を使って</p> <table border="1" style="text-align: center; border-collapse: collapse;"> <tr> <td></td> <td>赤</td> <td>黄</td> <td>青</td> <td>緑</td> </tr> <tr> <td>赤</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>黄</td> <td></td> <td>○</td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>青</td> <td></td> <td></td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>緑</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>○</td> </tr> </table> <p>※ ○が試合を表します。</p> </div> </div> <p>【並べ方】</p> <p>○ Aさん、Bさん、Cさんの3人がリレーの走る順番を決めます。3人の走る順番は全部で <input type="text"/> とおりあります。</p> <p>図を使って</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;"> <p>1番目 2番目 3番目</p> <p>A } B — C</p> <p style="margin-left: 20px;">C — B</p> </div> <div style="text-align: center;"> <p>B } A — C</p> <p style="margin-left: 20px;">C — A</p> </div> <div style="text-align: center;"> <p>C } A — B</p> <p style="margin-left: 20px;">B — A</p> </div> </div>		赤	黄	青	緑	赤	○	○	○		黄		○	○		青			○		緑				○	6
	赤	黄	青	緑																							
赤	○	○	○																								
黄		○	○																								
青			○																								
緑				○																							
		6																									

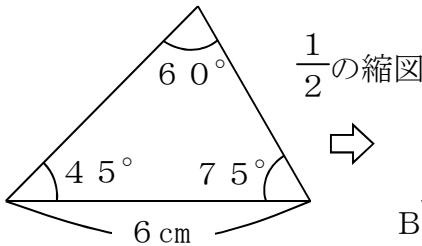
図形の拡大
と縮小

○ 拡大した図を拡大図、縮小した図を縮図といいます。



○ 2倍の拡大図をもとの図形と比べると、

- ・ 対応する辺の長さは、すべて2倍になります。
- ・ 対応する角の大きさは、等しくなります。



・ 三角形ABCの

角Aは °

辺BCは cm

60

3

速さ

- 秒速は1秒間あたりに進む道のり^{あた}りで、値が大きいほど速くなります。
- 速さ = 道のり ÷
- ・ 100 mを10秒で走る人の速さは秒速 mです。
- 道のり = 速さ × 時間
- ・ 時速50 kmの自動車は2時間で km 進みます。
- 時間 = ÷

時間

10

100

道のり、速さ

ひれい
比例

- x の値が2倍、3倍、…になると、 y の値も2倍、3倍、…になるとき、 y は x に比例するといいます。
- $y \div x$ はいつも同じ値になります。
- 比例の関係を表す式は、 $y = \text{きまった数} \times x$ です。
- ・ 次の表は、たてが2 cmの長方形の、横 x cmと面積 y cm²の関係を表したものです。横の長さ^{めんせき}と面積は比例します。

横 x (cm)	1	2	3	4	式
面積 y (cm ²)	2	4	6	<input type="text"/>	$y = \text{} \times x$

8、2

反比例

- x の値が2倍、3倍、…になると、 y の値が $\frac{1}{2}$ 、 $\frac{1}{3}$ 、…になるとき、 y は x に反比例するといいます。
- $x \times y$ は、いつも同じ値になります。
- 反比例の関係を表す式は $y = \text{きまった数} \div x$ です。
- ・ 次の表は、面積が12 cm²の長方形の、たて x cmと横の長さ y cmの関係を表したものです。たての長さ^{めんせき}と横の長さは反比例します。

たて x (cm)	1	2	3	4	式
横 y (cm)	12	6	4	<input type="text"/>	$y = \text{} \div x$

3、12

ふりかえりはばっちりですか。できた人は、
きそシート6にチャレンジしてみましょう。

